

大久保市長（前列右）と記念撮影する諸富さん（同左）。後列は自転車を継いだ次男夫婦



**今年100歳は69人**  
**◆高齢者を市長が祝福**  
 敬老の日を前にした9月13日、今年100歳を迎える高齢者69人のうち9人を大久保市長が訪問し、長寿を祝いました。  
 諸富利さん（城島町）は、27歳で自転車を創業。その後、5人の子、10人の孫、12人のひ孫に恵まれました。今でも時々パンク修理をしています。大きな病気も無く、食事もほとんど完食。諸富さんは「家族のおかげで長生きができています」と感謝を述べました。

3年ぶりの開催に沸き立つ

◆城島ふるさと夢まつり

9月15日、16日、城島町で「城島ふるさと夢まつり」が開催されました。過去2年は悪天候で中止。3年ぶりの開催となり、過去最高の約3万5000人の人出でにぎわいました。一番の見せ場は、赤と黒の大獅子が通りの30mを駆け抜けるタイムを争う「競い脚」。今年は黒獅子が勝利しました。家族と来た平田美月さん（山川小5年）は、「初めて見たけど、すごい迫力でした」と興奮気味に話しました。



競い脚で、煙を吐きながら通りを疾走する黒獅子

市政の動き

戦略的な広報へ  
10月に組織改正

10月1日に市役所の組織を改正します。広報力を全力的に強化するため、広報課を「広報戦略課」に変更し、体制を強化します。情報発信への基本姿勢や具体的な手法をまとめた新戦略「伝わるプラン」を同時期にスタート。「市民本意の伝わる広報」の実現を目指します。

また、情報政策課からホームページに関する業務を移し、サイトの充実やSNS活用など、デジタル媒体での発信を強化します。  
 ◎人事厚生課（☎0942・30・9056、FAX0942・30・9706）



広報戦略課の作業風景

補正予算が成立  
災害復旧を後押し

平成30年第3回市議会定例会の最終日となった9月20日、補正予算など26議案が議決されました。補正予算の総額は28億1627万円、平成30年7月豪雨の災害復旧や被災者支援に必要な費用18億2762万円を含んでいます。被災した農業用機械や施設の修繕・買い替え費用の助成に13億9108万円、道路や河川、公園などの復旧費用に3億7130万円を計上しました。

◎財政課（☎0942・30・9117、FAX0942・30・9703）



本会議最終日の様子



久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ

市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。

いろいろ見えてくる

この作品は、関東大震災からの復興事業の一環として隅田公園内に造られた水泳場を描いたと言われています。上部3分の1は、青い空と白い雲。深い青色と対をなすように配置された明るい緑色や、白い雲の上にリズム良く乗っている黄色は、一見破綻しそうな色遣いですが、不思議と調和しています。



《水泳場》1932年、板橋区立美術館蔵

画面中ほどに隅田川が横切り、その下にはにぎわうプールの様子が描かれています。今にも楽しそうな声が聞こえてきそうなほど、たくさんの人。よく観察すると、水着やふんどし姿の人の他、いかだのような船に乗る人、飛び込みをしている人なども見えてきます。【学芸員：森智志】

◎市美術館（☎0942・39・1131、FAX0942・39・3134）

長谷川利行展  
HASEKAWA TOSHIYUKI

9月22日(土)から  
11月4日(日)まで



子どもたちと、まちと、文化の明日を元気にする

久留米シティプラザ



シティプラザの主催・提携イベントを紹介します。

舞台 プラトノフ

■日時 来年3月2日(土)、12時30分～、17時30分～、3日(日)12時30分～ ■会場 ザ・グランドホール ■内容 翻訳劇の名手・森新太郎が、チェーホフの死後20年近くたって発見された幻の戯曲に挑む。出演は、藤原竜也、高岡早紀、比嘉愛未、前田亜季、中別府葵ほか ■料金 指定席S席9,800円、A席7,500円 ■先行発売 10月13日(土)10時～19時・シティプラザ窓口・ホームページ ■一般発売 10月27日(土)10時・シティプラザ窓口・ホームページ、各プレイガイドなど

◎インプレサリオエンターテインメント（☎092・985・8955、✉info@impresario-ent.co.jp）



MICE 情報

※ MICE (マイス) とは、多くの集客・交流が見込まれる会議 (Meeting)、研修旅行 (Incentive Travel)、学会や国際会議 (Convention)、展示会や見本市 (Exhibition/Event) の頭文字を取った言葉です

シティプラザで開催される MICE を紹介します。

- ◎ 10月11日(木)～13日(土)・第63回日本音声言語医学会総会・学術講演会（関係者延べ、800人参加）  
 ◎九州舞台（☎http://jslp63.umin.jp/）
- ◎ 10月14日(日)・聖マリア病院市民公開講座「腎不全治療のいま～治療は選ぶ時代へ～」  
 入場料は無料。定員350人・当日先着順  
 ◎聖マリア病院 市民公開講座事務局（☎0942・35・3322、FAX0942・34・3115）